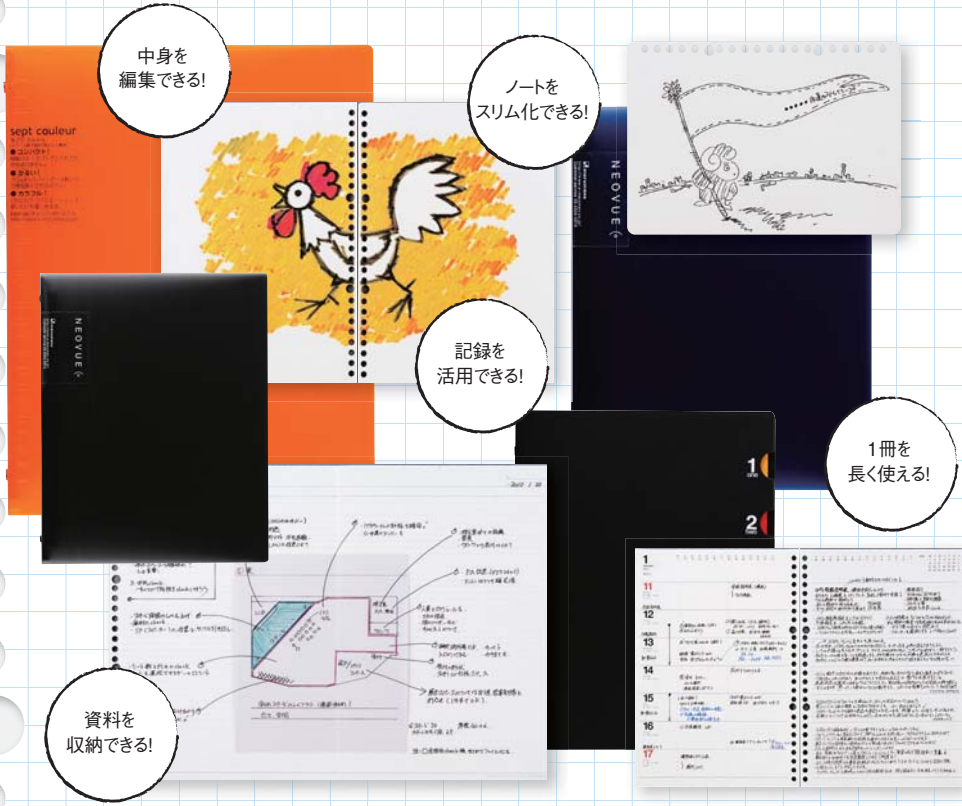
夢の“万能ノート”

バインダー＋ルーズリーフ＝ファイルノートシステム

maruman®



ノート術の“正解”は、意外と身近にあった

マルマンのルーズリーフが“万能ノート”になり得ることをご存じでしたか？　バインダーと組み合わせれば、ページの差し替えや追加が可能な「ファイルノートシステム」のできあがり。中身の編集やスリム化など、ノート術のトピックを軽々と実現します。長い伝統は、そのまま製品の実力。しかもルーズリーフは絶えず進化を続けてもいます。学生の頃に慣れ親しんだ人も、初めての人も、ぜひ改めて目を向けてみてください。

バインダー＋ルーズリーフなら——

差し替えや追加がカンタン

中身を編集できる!

バインダーとルーズリーフを組み合わせた「ファイルノートシステム」最大の特長は、ページを差し替えたりアクセサリーを追加したりして、ノートの中身を自由に“編集”できること。整理目的の編集も、活用目的の編集も自由自在です。

まずはバインダーとルーズリーフの充実したラインアップから、好みのサイズや本文用紙を選び、自分だけのノートを気軽に作ってみましょう。中身の入れ替えが自由なので、あとからどんどんカスタマイズできます。

本文用紙もアクセサリーも、全国の文具店で

手軽に購入できるので安心。ファイルノートシステムなら、知的で便利なノート術のあれこれを今すぐ手軽に始められ、ストレス抜きで続けることができます。

持ち歩くのは必要なだけ

ノートをスリム化できる!

本文用紙は、書き込み済みのページも、予備の白紙も、そのとき必要な枚数だけをバインダーに綴じればオーケー。資料を挟み込んだ綴じノートを常に持ち歩くよりもスリムかつスマート、紛失によるダメージも小さく抑えられます。

バインダーには、片手で開けられる新機構の綴じ具を採用したモデルや、背幅の狭いタイプも登場。スリムさにいっそう磨きがかかりました。

お気に入りを、いつまでも

1冊を長く使える!

お気に入りのバインダーを長く大切に使える、地球にやさしいシステムです。

バインダーは本文用紙と同様に、ビジネス標準のA4、学生さんにお馴染みのB5、小型で持ち運びやすく人気上昇中のA5と、3種の規格をしっかりカバー。どれも丈夫で、飽きのこないデザインです。素材やカラーも豊富なので、ビジネスとプライベートでバインダーを使い分けることもできるでしょう。

インデックスを使いこなそう

記録を活用できる!

ノートに記録した大切な情報は、眠らせずにフル活用しましょう。インデックスを使って記録の分類・整理・編集を行っておくと、情報の検索が素早く、楽に行えます。マルマンでは、インデックスのタブ（ツマミ）部分にフィルム素材を用いた「ラミネートタブインデックス」（ラミタブ）を採用。耐久性が高いので、汚れや破れを気にせずにめくれます。気になるページにどんどんアクセスし、アクティブに使いこなしましょう。

機能拡張ポケット、あります

資料を収納できる!

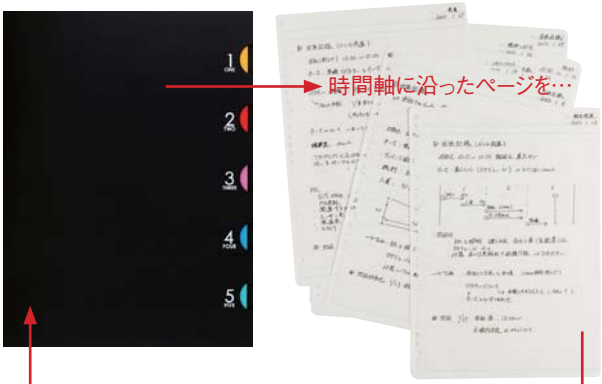
マルマンのルーズリーフには、一般的な本文用紙以外にも、横に広がるワイドタイプの用紙や、ポケットリーフなどのアクセサリーが用意されています。これらをファイルノートシステムに取り入れることで、資料を保存したり、プレゼンテーション機能を高めたりすることが可能です。

綴じノートには不可能なレベルまで機能を拡張できるのは、ファイルノートシステムならではの大きなメリットです。

使いこなし、自由自在

BUSINESS
ビジネス編

ビジネスノートは「あとから整理」

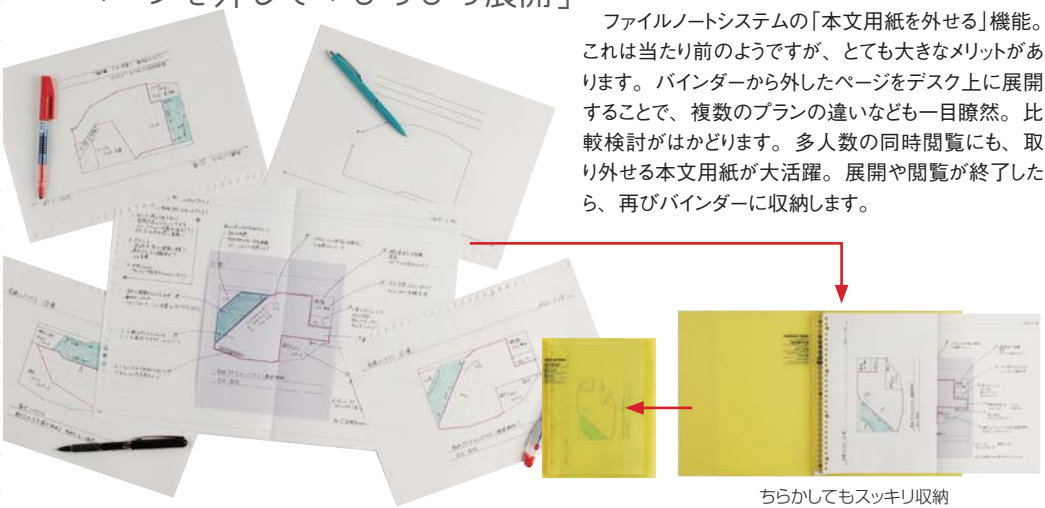


日常業務では、さまざまな会議ノートやメモ類が発生します。ファイルノートシステムなら、それらをあとから整理できます。

コツは「1枚の本文用紙には1つのテーマのみを書き込む」こと。用紙の途中で終わってもそのままにしておき、新しいテーマは次の用紙の頭から書き込みます。そして一定の期間が経過したら、時間軸で書き溜められた用紙をバインダーから外し、インデックスでテーマ別・タスク別に分類、再構成。検索性と閲覧性に優れたノートの完成です。

インデックスのラミネート加工のタブには、油性ペンで記入ができます

ページを外して「ひろびろ展開」



ファイルノートシステムの「本文用紙を外せる」機能。これは当たり前のようですが、とても大きなメリットがあります。バインダーから外したページをデスク上に展開することで、複数のプランの違いなども一目瞭然。比較検討がはかどります。多人数の同時閲覧にも、取り外せる本文用紙が大活躍。展開や閲覧が終了したら、再びバインダーに収納します。

ちらかしてもスッキリ収納

理想の「ダイアリー兼ノート」が完成

ノートスペースは足りなくなりがち

白紙のリフィルを差し込めば

ルーズリーフにはB5のダイアリーもラインアップ。一般のシステム手帳よりも大判でスリム、ビジネスにぴったりです。もしダイアリーのノートスペースが不足したら、適当な本文用紙を追加して柔軟に対応することもできます。このフレキシビリティはファイルノートシステムならではメリットです。ルーズリーフダイアリーは季節商品です。

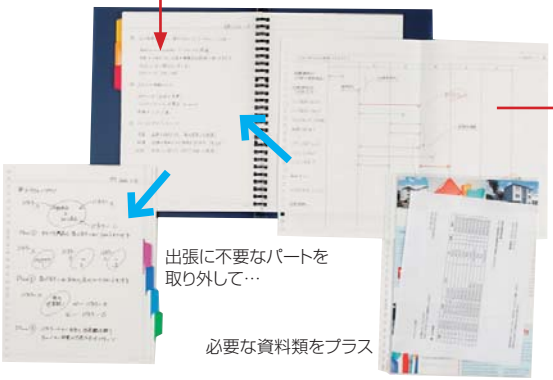
一般的なシステム手帳よりリング径が小さめなので、左ページも（右利きの場合）楽に書き込めます

どれだけ書いても大丈夫

いつものノートを「出張仕様」に

普段使っているノート

出張ではバッグを少しでも軽くしたいもの。ファイルノートシステムなら、いつものバインダーから出張で使わないページを取り外して、大幅なスリム化が可能です。これにスケジュール表を綴じ込んだり、地図やチケットなどを入れられるポケットリーフを加えれば、出張に必要な情報が集約された、機動性の高いノートが仕上がります。



出張に不要なパートを取り外して…

必要な資料類をプラス

スリムな出張ノートが完成

ルーズリーフ用の多穴パンチを利用すれば、地図などを直接綴じ込むこともできます

ライト感覚で作る「旅ノート」

ルーズリーフなら、旅行や家族のデジカメ写真を直接プリントすることもできます。空白スペースにコメントや飾りを書き込んでバインダーに綴じれば「旅ノート」のできあがり。スクラップブッキング感覚を手軽に楽しめます。あとからページを差し替えてアレンジも可能。ポケットリーフには絵はがきやチケットを入れておけます。

※ご使用のプリンターの取扱説明書をご覧ください。

ページが変われば「オチ」だって変わる

ページを差し替えられる特性を遊び心で応用した一例、起承転結の結（いわゆるオチ）にいくつかのバリエーションがあるマンガです。この特性は、クリエイターが作品のプロットを練ったり、構成を考えたりするときなどにも活用できるでしょう。

イラスト：宇井野京子（五十音）

アイデア次第で「手作り絵本」も

ファイルノートシステムでこんな作品はいかがでしょう。2枚のリフィルにまたがって大胆に動物の絵を描いてみました。左右のページをランダムに差し替えると、予想外の結果に思わずにっこり。お子さんのためのプライベート絵本のできあがり。

イラスト：田中 斉